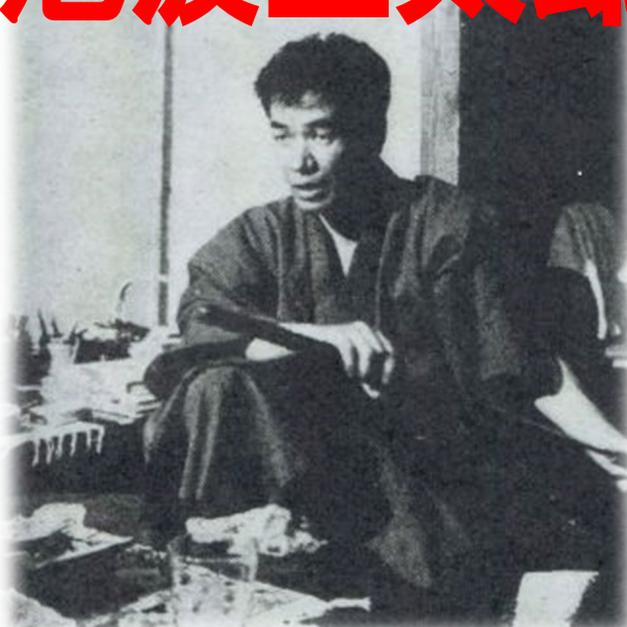


いっしょにページをめくろう！
名古屋市図書館100周年

▶名古屋市図書館100周年 1923(大正12)年▶▶

生誕 100年

司馬遼太郎 池波正太郎 遠藤周作



瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」 ※司馬遼太郎写真：『週刊現代』第6巻第39号、講談社、1964年10月1日。

100周年・100歳をお楽しみください!

1923(大正13)年に名古屋市図書館が開館して100年を迎えました。

開館した1923年に生まれた3人の作家の作品に触れてみましょう!初めての方も、再読の方も、お楽しみください!



グラバー邸



大浦天主堂



司馬遼太郎書斎

- 司馬遼太郎(しば りょうたろう)(本名:福田定一 ふくだ ていいち) 1923年8月7日~1996年2月12日
『坂の上の雲』『国盗り物語』などの歴史小説や、『街道をゆく』などの紀行やエッセイで人気を誇る。
- 池波正太郎(いけなみ しょうたろう) 1923年1月25日~1990年5月3日
『鬼平犯科帳』『真田太平記』などの江戸・戦国時代小説や、食をテーマとしたエッセイで大人気。
- 遠藤周作(えんどう しゅうさく) 1923年3月27日~1996年9月29日
『沈黙』『海と毒薬』などキリスト教の信仰にちなむ作品や軽妙なエッセイで親しまれる。